

# PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 01-266656

(43)Date of publication of application : 24.10.1989

(51)Int.Cl.

G06F 15/00  
G06F 3/14

(21)Application number : 63-095231

(71)Applicant : NEC CORP

(22)Date of filing : 18.04.1988

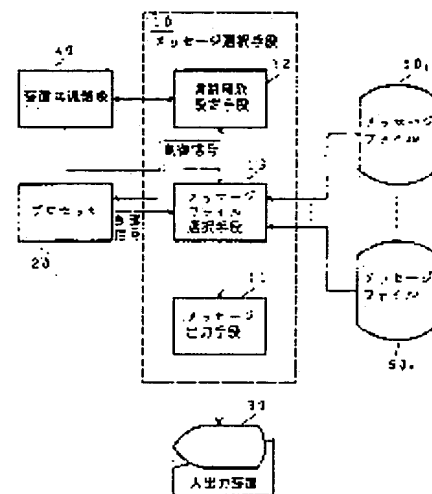
(72)Inventor : UNOKI MAKOTO

## (54) MESSAGE MANAGING SYSTEM

### (57)Abstract:

**PURPOSE:** To output messages of many foreign languages by the same device by providing a file for storing the messages of the same contents of different languages, and selecting and outputting the corresponding message from the file, based on a request language classification.

**CONSTITUTION:** In plural pieces of message files 501-50n, messages of the same contents are stored in advance with regard to the respective different languages. When a message selecting means 10 is started, a language classification setting means 12 sets a language classification of the message designated by a processor 20 to a device common area 40. A message file selecting means 13 selects the corresponding message file 50 by referring to the language classification which has been set to the device common area 40, based on a message output request of the processor 20, reads out an output request message and gives it to an output means 11. The means 11 outputs it to an input/output device 30, therefore, it is unnecessary to integrate the message of the corresponding language whenever the language classification is different, and it can be executed by the same device.



## LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

BEST AVAILABLE COPY

⑨ 日本国特許庁(JP)

⑩ 特許出願公開

## ⑫ 公開特許公報(A)

平1-266656

⑤ Int. Cl. 4

識別記号

庁内整理番号

④ 公開 平成1年(1989)10月24日

G 06 F 15/00  
3/143 1 0  
3 4 0R-7361-5B  
C-7341-5B

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全3頁)

⑥ 発明の名称 メッセージ管理方式

② 特 願 昭63-95231

③ 出 願 昭63(1988)4月18日

⑦ 発 明 者 鶴 木 誠 東京都港区芝5丁目33番1号 日本電気株式会社内

⑧ 出 願 人 日本電気株式会社 東京都港区芝5丁目33番1号

⑨ 代 理 人 弁理士 井出 直孝

## 明 細 書

## 1. 発明の名称

メッセージ管理方式

## 2. 特許請求の範囲

1. メッセージを出力するメッセージ出力手段を含むメッセージ選択手段と、

このメッセージ選択手段を制御してメッセージを出力させるプロセッサと、

上記メッセージ出力手段の出力を表示する入出力装置と

を備えたメッセージ管理方式において、

メッセージの言語種別を格納する装置共通領域と、

それぞれ異なる言語について同一内容のメッセージを格納する複数個のメッセージファイルと

を備え、

上記メッセージ選択手段は、

上記プロセッサの指定するメッセージの言語種

別を設定する言語種別設定手段と、

上記プロセッサのメッセージ出力要求に基づいて上記装置共通領域に設定された言語種別を参照し対応するメッセージファイルを選択し出力要求されたメッセージを讀出して上記メッセージ出力手段に与えるメッセージファイル選択手段と

を含むことを特徴とするメッセージ管理方式。

## 3. 発明の詳細な説明

〔産業上の利用分野〕

本発明は、情報処理装置のメッセージ管理方式に利用する。特に、言語メッセージを動的に切換え多数の言語(例えば日本語、英語、独語その他)でメッセージを出力できるメッセージ管理方式に関するものである。

〔概要〕

本発明はメッセージ管理方式において、

それぞれ異なる言語について同一の内容のメッセージを格納する複数個のファイルを設け、利用者の要求する言語種別に基づいて対応する言語の

ファイルを選択し該当するメッセージを出力することにより、

多国語のメッセージを出力する場合に言語種別が異なるごとに対応する言語のメッセージを装置に組込む必要がなく、かつ同一の装置で行えるようにしたものである。

#### 〔従来の技術〕

従来、メッセージ管理方式は、情報処理装置の既定値としてメッセージの言語種別をあらかじめ定めることによって管理していた。

#### 〔発明が解決しようとする問題点〕

しかし、このような従来のメッセージ管理方式では、出力するメッセージの言語種別をあらかじめ装置の既定値として定めているために、同一装置で多国語のメッセージを出力する場合には、必要の都度対応する言語のメッセージを装置に組込まなければならない欠点があった。

本発明は上記の欠点を解決するもので、多国語のメッセージを出力する場合に言語種別が異なるごとに対応する言語のメッセージを装置に組込む

必要がなく、かつ同一の装置で行えるメッセージ管理方式を提供することを目的とする。

#### 〔問題点を解決するための手段〕

本発明は、メッセージを出力するメッセージ出力手段を含むメッセージ選択手段と、このメッセージ選択手段を制御してメッセージを出力させるプロセッサと、上記メッセージ出力手段の出力を表示する入出力装置とを備えたメッセージ管理方式において、メッセージの言語種別を格納する装置共通領域と、それぞれ異なる言語について同一内容のメッセージを格納する複数個のメッセージファイルとを備え、上記メッセージ選択手段は、上記プロセッサの指定するメッセージの言語種別を設定する言語種別設定手段と、上記プロセッサのメッセージ出力要求に基づいて上記装置共通領域に設定された言語種別を参照し対応するメッセージファイルを選択し出力要求されたメッセージを読出して上記メッセージ出力手段に与えるメッセージファイル選択手段とを含むことを特徴とする。

#### 〔作用〕

複数個のメッセージファイルにそれぞれ異なる言語について同一内容のメッセージを格納しておく。言語種別設定手段はプロセッサの指定するメッセージの言語種別を装置共通領域に設定する。メッセージファイル選択手段はプロセッサのメッセージ出力要求に基づいて装置共通領域に設定された言語種別を参照し対応するメッセージファイルを選択し出力要求されたメッセージを讀出してメッセージ出力手段に与える。以上の動作により多国語のメッセージを出力する場合に言語種別が異なるごとに対応する言語のメッセージを装置に組込む必要がなく、かつ同一の装置で行うことができる。

#### 〔実施例〕

本発明の実施例について図面を参照して説明する。図は本発明一実施例メッセージ管理装置のブロック構成図である。図において、メッセージ管理装置は、メッセージを出力するメッセージ出力手段11を含むメッセージ選択手段10と、メッセー

ジ選択手段10を制御してメッセージを出力させるプロセッサ20と、メッセージ出力手段11の出力を表示する入出力装置30とを備える。

ここで本発明の特徴とするところは、メッセージの言語種別を格納する装置共通領域40と、それぞれ異なる言語について同一内容のメッセージを格納する複数個のメッセージファイル50<sub>1</sub>～50<sub>n</sub>とを備え、メッセージ選択手段13は、プロセッサ20の指定するメッセージの言語種別を設定する言語種別設定手段12と、プロセッサ20のメッセージ出力要求に基づいて装置共通領域40に設定された言語種別を参照し対応するメッセージファイル50を選択し出力要求されたメッセージを讀出してメッセージ出力手段11に与えるメッセージファイル選択手段13とを含むことにある。

このような構成のメッセージ管理装置の動作について説明する。情報処理装置の各種処理を行うプロセッサが、利用者の要求する言語のメッセージを出力することを目的としてメッセージ選択手段10を起動すると、まず言語種別設定手段11は、

装置共通領域40上に格納されている装置の既定値の言語種別とプロセッサ20が指定する言語種別とを比較し、相違していたならばプロセッサ20の指定する言語種別を装置共通領域40上の言語種別として設定し、同一であれば何もせずにプロセッサ20側に復帰する。

次に、メッセージ出力を目的としてメッセージ選択手段10が起動されると、メッセージファイル選択手段13は、装置共通領域40上の言語種別を参照し、対応する言語のメッセージファイル50を選択する。さらに、メッセージ出力手段11は、メッセージファイル選択手段13によって選択されたメッセージファイル50の該当するメッセージを入出力装置30に出力し、メッセージ選択手段10の呼出し元に復帰する。

〔発明の効果〕

以上説明したように、本発明は、言語種別が異なるごとに対応する言語のメッセージを装置に組込む必要がなく、かつ同一の装置で多国語のメッセージを出力できる優れた効果がある。

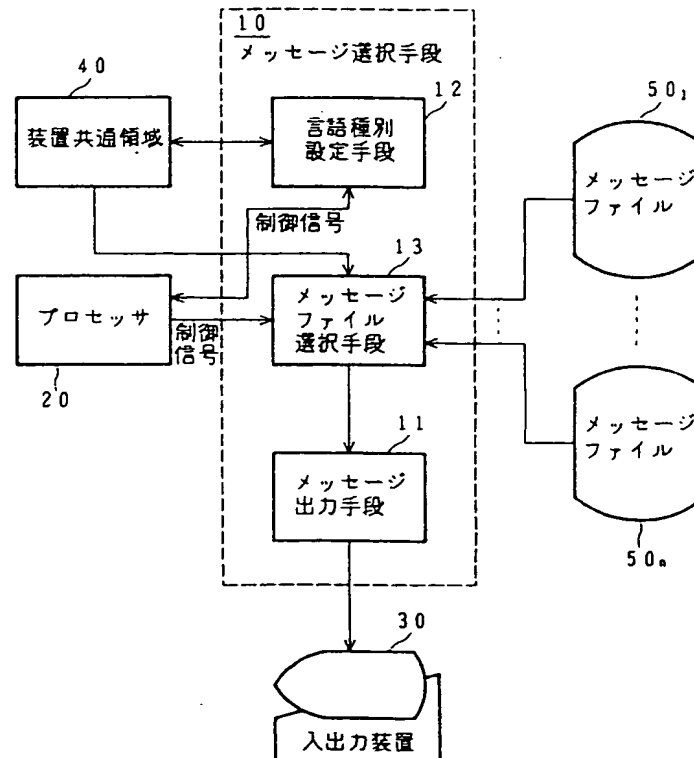
特に、情報処理装置の国際的な展示会等では、同一の装置で多国語のメッセージを出力できるのでその効果は多大である。

4. 図面の簡単な説明

図は本発明一実施例メッセージ管理装置のブロック構成図。

10…メッセージ選択手段、11…メッセージ出力手段、12…言語種別設定手段、13…メッセージファイル選択手段、20…プロセッサ、30…入出力装置、40…装置共通領域、50<sub>1</sub>…50<sub>n</sub>…メッセージファイル。

特許出願人 日本電気株式会社  
代理人 弁理士 井出直孝



実施例